

会 議 録

(嬉野市審議会等の会議の公開に関する要綱第9条関係)

|                       |  | 所管課  | 福祉課 |
|-----------------------|--|--|-----|
| 会議名<br>(審議会等名)        | 嬉野市障がい者生活向上推進委員会                               |  |     |
| 開催日時                  | 平成 29 年 3 月 23 日 (木) 13:30~14:30               |  |     |
| 開催場所                  | 嬉野市役所 (塩田庁舎) 3-1 会議室                           |  |     |
| 傍聴の可否                 | <input checked="" type="radio"/> 可 ・ 不可 ・ 一部不可 | 傍聴者数   | 0 人 |
| 傍聴不可・一部不可<br>の場合はその理由 |  |  |     |
| 出席者                   | 委員   | 山下俊一委員、古川信子委員、蒲原知愛子委員、<br>野田喜司郎委員、大久保元委員、中野哲也委員、<br>本村淳子委員 |     |
|                       | 事務局  | 福祉課長、福祉課副課長、福祉課係員  |     |
|                       | その他  |  |     |
| 会議の議題                 | 別紙のとおり   |  |     |
| 配布資料                  | 嬉野市版障がい者ハンドブック (仮名) 案                          |  |     |
| 審議等の内容                | 別紙のとおり   |  |     |

# 審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

|      |  | 所管課   | 福祉課 |
|------|--|---|-----|
| 議 題  | 1 嬉野市版障がい者ハンドブック（仮名）の作成について<br>2 嬉野市版障がい者ハンドブック（仮名）の活用方法について |   |     |
| 内 容  | 事務局より、嬉野市版障がい者ハンドブック（仮名）案を提示。                                |   |     |
| 審議経過 | 事務局  | （内容を見ながら審議）<br>前回の意見を反映させ、追加・修正した嬉野市版障がい者ハンドブック（仮名）を提案。                 |     |
|      | 委員   | 強調したい部分を太字にした方がよいのではないか。  |     |
|      | 委員   | P 1 2 の精神通院医療の【対象者】のただし書きを P 1 1 の育成医療と統一したほうがよいのではないか。                 |     |
|      | 委員   | P 2 6 市内福祉サービス事業所紹介の居宅介護事業所の嬉野市社会福祉協議会は平成 29 年 4 月から事業廃止しているため削除。       |     |
|      | 委員   | 障害と障がいの表記の違いは？  |     |
|      | 事務局  | 基本的には障がいの表記をし、固有名詞として漢字の害が決められているものについては障害の表記で統一しています。                  |     |
|      | 委員   | P 3 0 のこのめホームの家賃等の記載がないですが・・・？  |     |
|      | 委員   | 家賃 30,000 円別途食費 15,000 円共益費 15,000 円をお願いします。                            |     |
|      | 会長   | ハンドブックの内容のチェックはこれでいいですか？  |     |
|      | 委員   | 了承される。  |     |
|      | 会長   | 事務局へ確認ですが、印刷・製本は平成 29 年度での予定ですか？  |     |
|      | 事務局  | 印刷・製本は平成 29 年度を予定している。  |     |
|      | 会長   | 配布先・印刷数はどうでしょうか？  |     |
|      | 委員   | 嬉野特別支援学校（嬉野在住者）・事業所・保健センター・社協に配布してはどうか。                                 |     |
|      | 委員   | 個人への配布は難しいので、団体を介しての配布がよいのではないか。  |     |
|      | 事務局  | 4 月 14 日（金）に身体障害者福祉協会の総会があり、このハンドブックが完成したら、会員（約 100 名）に配布したいとの要望があつてます。 |     |
|      | 委員   | 市内の小中学校への配布をしたほうがよい。養護教諭を通じて保護者への配布が期待できる。                              |     |

|     |  |
|-----|--|
| 会長  | 手をつなぐ育成会の総会時にも配布したい。約 100 名。   |
| 会長  | 費用をかけて印刷会社に頼むのではなく、数多く配布したいので、市役所での印刷がいいと思うが・・・。   |
| 委員  | カラーコピーや色用紙に印刷であれば、少し違う感じになるのではないか。   |
| 委員  | 視覚障害者用に字を大きめにしたものや、点字用を作成したらどうか？製本テープもつけたほうがよい。  |
| 事務局 | 500 冊くらいでカラー印刷で作成しましょうか。   |
| 委員  | 了承される。   |
| 事務局 | 平成 29 年度の委員会の議題は、障害者福祉計画のアンケートを現在集計中であるので、その集計の結果で、障害者の必要としていること、不便に感じていることを議題とすることでどうでしょうか。 |
| 委員  | 了承される。   |